相談支援連携部会の報告 (平成30年11月~平成31年2月)

1 開催日

① コア会議

		12月・2月全体会の準備
		10月全体会の振り返り
第6回	11月7日	相談支援事業所ガイドブックの検討
		医療機関(一般病院)との連携に向けて
		12月全体会の振り返り
		2月全体会の準備
第5回	1月8日	相談支援事業所ガイドブックの検討
		医療機関(一般病院)との連携に向けて
		来年度の事業計画の検討

② 全体会

第4回	12月6日	障害年金に関する勉強会
第5回	2月15日	介護保険制度に関する勉強会

2 全体会の内容

12月は日本年金機構の尾関氏をお招きし、障害年金の学習会を実施しました。申請に必要な基礎的な内容を説明していただきました。質疑応答も行いましたが、年金制度は複雑で個別性が高いため、時間が足りませんでした。相談員にとって年金制度に関する知識は不可欠なため、今後はどのように学ぶ機会を作るか、引き続き検討が必要だと思われました。

2月は基幹型地域包括支援センターの北畠氏をお招きし、介護保険制度や地域包括 支援センターの役割について学びました。高齢分野の地域への浸透度と比較すると障 がいの理解は進んでいないという認識が相談員にも深まりました。また、障がい福祉 サービスから介護保険サービスへの移行が円滑に行われるよう、高齢分野との連携は より緊密なものにしていかないといけません。今後もこのような機会を作り、関係性 を築いていきたいです。

3 来年度の予定

来年度も定期的に全体会を開催していきます。アンケートを行った結果、障害福祉やそれに関連する制度について、知識習得を希望する意見が多いことが分かりました。そのニーズに応えられるような企画をしていきます。

また、医療機関との連携強化に向けた「入院情報提供書」の作成も進めていきます。 来年度はサービス等利用計画段階的導入の一番大変な時期になります。指定特定相談支援事業所の状況を把握しながら、当部会としても時宜にかなった部会運営をしていく予定です。